

2006年度事業報告書

2006年4月1日から2007年3月31日まで

特定非営利活動法人アフリカ日本協議会

1 2006年度事業の成果

アフリカへの注目が高まっている中で、他団体と協力して「NGOから学ぶ！アフリカで活動するNGOのマネジメント」セミナーを実施した。アフリカンキッズクラブの定例開催、在日アフリカ人のNGO、NPO設立に関する相談に応じるなど、在日アフリカ人とつながる活動を展開した。ほっとけないASI助成を受け、国連エイズ対策レビュー総会プロセスへの働きかけ、途上国で利用可能な新規エイズ予防技術に関する国際シンポジウムを実施した。アフリカ理解を促す取り組み「アフリカひろば」を定例開催した。「おはなしぽけっと」による講師派遣も実施した。NGO相談員事業を通してアフリカ理解促進、NGOへの理解を促すことができた。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	支出
アフリカ支援事業	<ul style="list-style-type: none">・在日アフリカ人対象エイズ啓発パンフレット配布事業を実施。・在日アフリカ人対象企画（アフリカンキッズクラブ、在日アフリカ人に関わる取り組みのためのミーティング）実施。・南アフリカ共和国でエイズ治療状況を調査し、2004～2005年の取り組みとあわせてアフリカ6カ国のエイズ治療状況ガイドブックを作成。	2,046,843円
ネットワーク形成事業	<ul style="list-style-type: none">・JANIC、GII/IDI・NGO連絡会に加盟。・「NGOから学ぶ！アフリカで活動するNGOのマネジメント」セミナー実施。・UNHCRと連携するNGOネットワークであるJ-FUNに参加。・アフリカ紛争問題タスクグループを設け、「ソマリア」ファクトシートを作成、公開。・国別援助計画に関する外務省と市民社会の意見交換会に関するNGOコーディネートを実施。	890,340円
アフリカ調査・研究事業	<ul style="list-style-type: none">・食料安全保障研究会：公開セミナーを2006年4月、7月、9月に開催。・メルマガ「グローバル・エイズ・アップデート」を定期発行。・日本のエイズに関する状況、取り組みを国際社会に向けて紹介する英文ウェブサイト「AIDS in Japan」を公開。	89,245円
政策提言事業	<ul style="list-style-type: none">・ほっとけないASI助成を受け、国連エイズ対策レビュープロセスへのアドボカシーを実施。・ほっとけないASI助成を受け、途上国で利用可能な新規エイズ予防技術に関する国際シンポジウムを開催。・「ほっとけない 世界のまずしさ」キャンペーンに賛同団体として参加。	4,350,716円
アフリカ理解促進事業	<ul style="list-style-type: none">・アフリカンフェスタ2006、グローバルフェスタ2006へ参加。・会報「アフリカNOW」第73号、第74号、第75号、第76号を発行。・「アフリカひろば」をほぼ毎月開催。・ホームページの整備。・情報発信WGによるメルマガジン「AFRICA ON LINE」発行。・講師派遣事業「おはなしぽけっと」：大東文化大学など大学、川崎市ほかの自治体へ講師を派遣。・外務省NGO相談員事業を受託し、多数の質問・相談に対応。また、専門学校、大学への出張サービスを行って国際協力とNGO活動、アフリカの課題についての授業・講演を実施。	3,230,718円

3 会の運営に関する事項

事務局家賃、事務局員人件費、事務消耗品購入費、通信費、広告宣伝費などに5,457,651円を支出した。